

令和3年2月24日

令和2年度 第3回香美市未来の森づくり委員会 会次第

1. 開会挨拶

2. 議 題

(1) 令和2年度各部会の活動報告について

① 森づくり部会

・ 森林資源情報活用推進事業

株式会社パスコに委託し、航空レーザ測量成果の活用するためのシステムの開発、現地で利用できるタブレット端末等の導入

・ 荒廃森林の整備促進、雇用確保（作業道）、ICT活用推進事業（苗木運搬ドローン購入補助）：コロナウィルス禍における木材の生産をとまなわなない事業の実施により、森林整備と雇用の確保等を実施

・ 森づくり構想案（R2年度版）の報告（資料1参照）

② 市産材活用部会

・ 市が実施する公共建築物整備における市産材活用の検討

消防署香北分署、龍河洞、図書館（香北分館）書架、新図書館、美良布保育園（R02部材調達相談：香長小学校児童クラブ設計委託）

・ 新図書館の建築請負業者への情報提供

ストックヤードの情報、市内製材の情報、県内製材・集成材工場の情報を提供

・ 市内製材所意見交換会（2/3）の実施（資料2参照）

公共施設の発注：市内製材製品使用を明記すべき

JAS製材工場の認定：取り組みはしない。

人工乾燥：これまでどおり各製材で対応。大きな注文があれば共同で

天然乾燥：前向きに検討したい（かみんぐウッド、公共施設用材、災害備品、高齢級+新月伐採“極み”等のストックを検討）

③ 担い手対策部会

- ・北山氏講演会の開催（10/28）
災害時における大工の役割、手順の確認・連携、在来軸組工法の長所等
- ・木材住宅支援事業の市内・市外工務店の申請状況・大工職の高齢化に関する香美市の実態調査等の報告

④ 教育・普及 PR 部会

- ・木のおもちゃプレゼント事業の報告(資料3参照)
- ・かみんぐ KIDS 木の学校のプレ開催実施(資料3参照)
- ・かみんぐ BABY 木のギフト応募者への取材、広報掲載(資料3参照)

(2) 令和3年度の活動予定について

① 森づくり部会

- ・森づくり構想の検討継続

②市産材活用部会

- ・公共建築における市産材活用の強化を検討
(仕様書への市内製材所指定明記など)
- ・製材所支援の検討継続（天然乾燥の倉庫、後継者育成）

③担い手対策部会

- ・大工支援の検討継続
 - 大工職の支援方法のイメージ（案）
 - ・中村高等技術学校2年+親方3年→鍛冶屋創生塾に近いイメージ
 - ・生徒と会社に両方に支援、2年→高知県特用林産業新規就業者支援
事業費補助金が近いイメージ
 - ・補助額、支援期間をどうするのか
 - ・支援対象は、個人（本人）？工務店？大工3名以上の組織？社会保険、退職金積立等の採択条件をどうするのか？
 - ・地域及び同業者の賛同は得られるのか
 - ・支援の開始時期をいつの時点にするのか、途中で転職した場合の返

還や返済金の徴収は誰がどのようにするのか
→次年度も継続して検討が必要

④ 教育・普及 PR 部会

- ・かみんぐ kids 木の学校(資料 3 参照)
カリキュラム、教材の検討、授業開催の支援
- ・かみんぐ BABY 木のギフト
広報かみでの記事掲載継続支援
- ・森づくり構想の作成、PR 方法の検討
- ・小学校の机・いす、高齢者施設用木製品の検討 (研究・勉強を開始)

⑤ 市長への報告書案

- 第一章 香美市の森林資源 (資源量 活用量や活用の程度)
- 第二章 香美市の人的資源 (事業体の分布 活動状況: 笹岡さんらの調査)
- 第三章 森林環境税活用事業 第一期 (取り組みと結果 出来たことと出来なかったこと・成果と課題)
- 第四章 森林環境税活用事業 第二期に向けての総括

(3) 令和 3 年度森林環境税活用事業(案)について(資料 2 参照)

(4) その他について

- ・令和 3 年度の体制について(資料 2 参照)
森づくり部会に物部森林井本さん部会メンバーから委員に
笹岡洋一委員を森づくり部会から教育・普及 PR 部会に異動
- ・令和 3 年度第 1 回の委員会開催時期
・令和 4 年度以降の委員会の体制について

(4) 閉会